

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55°C ~ +125°C (95%RH MAX)	保存温度範囲	-55°C ~ +125°C (95%RH MAX)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	50Ω (0.045 ~ 65GHz)	
	特 殊 性	-----	適合ケーブル	-----	
<b>性 能</b>					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		—	—
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 1.6 mΩ以下 外部コネクタ 1.6 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 250Vで測定する。	500 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC 250Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	リターンロス	周波数 0.045 ~ 65 GHzにて測定する。	リターンロス 15dB以上 : 0.045 ~ 26.5 GHz リターンロス 10dB以上 : 26.5 ~ 40 GHz リターンロス 7dB以上 : 40 ~ 65 GHz	○	○
	挿入損失	周波数 ~ GHzにて測定する。	dB以下	—	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	$\phi 0.32^{+0.0025}_0$ の鋼製ピンで測定する。	差込力 6.7 N以下 引抜力 N以上	○	—
		$\phi 0.2896^{+0.0025}_0$ の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下 引抜力 0.1 N以上	—	○
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。 [適合コネクタ : SMPMP (FD)-HVP]	差込力 26.7 N以下 引抜力 13.4 N以上	○	—
	繰り返し動作	100回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 2.8 mΩ以下 外部コネクタ 2.8 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s <sup>2</sup> で 3軸方向各 10 サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—	
ケーブルクランプ部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—	
環 境 的 性 能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 98 %中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: 100 MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -65 → -- → +125 → -- °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
備考					
			承認	IJ.MITANI	06.07.26
			検図	MH.YAMANE	06.07.26
			担当	KT.MAKI	06.07.25
			製図	KT.MAKI	06.07.25
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC4-312614-00		
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		
			SMPM-A-JJ-532		
			CL338-0500-0-00		△ 1/1